

収支予算書

令和4(2022)年4月1日から 令和5(2023)年3月31日まで

日鉄ソリューションズ株式会社

【収支計画】

ICIからの委託料として、3年度は3千万円の収益を見込む。

科目	3年度 (2022)
I プロジェクト収益(ICIからの委託料)	30.0
II プロジェクト費用	
1 データセンターサービス	
①データセンター直接経費	6.0
小計 1	6.0
2 データ収集およびデータ保存のための インフラ/セキュリティ構築支援	
①インフラ構築 (人件費)	2.0
②インフラライセンス費用	5.2
③インフラ保守費用	5.7
④セキュリティ構築 (人件費)	0.4
⑤セキュリティライセンス費用	1.3
⑥セキュリティ保守費用	3.4
小計 2	18.0
プロジェクト費用計 (小計 1 + 2)	24.0
III プロジェクト収支	6.0

【支出計画】

- データセンター直接経費
データセンターサービスとして、ハウジングサービス及び運用支援経費で構成されている。ハウジングサービスの具体的な経費としては、ハウジング費用のほかネットワーク回線及びデータセンターサービス提供に関するサポート費用となる。運用支援経費はハウジングサービス提供に関する人件費となる。
- インフラ構築 (人件費)
システムインフラに関する追加構築費、システム構築支援費で構成されている。ICIからの委託計画規模から、システムインフラ構築として、年間1人月程度の稼働を想定している。

- インフラライセンス費用
システムインフラ構築に伴うイニシャル分のライセンス費用を計上している。本項目ではAIツールのサブスクリプションライセンスの支出及びツール追加費用も見込む。
- インフラ保守費用
システムインフラ構築にともなうハードウェア／ソフトウェアの1年間保守費を見込む。昨年度と同等水準の支出を見込む。
- セキュリティ構築（人件費）
システムインフラに関するセキュリティ追加構築費用、セキュリティ構築支援費用を見込む。ICIからの委託計画規模から、セキュリティ費用として、年間0.2人月程度の稼働を想定している。
- セキュリティライセンス費用
セキュリティ構築にともなうハードウェア／ソフトウェアのライセンス費用を見込む。
- セキュリティ保守費用
システムインフラにおけるセキュリティに関する保守費用を見込む。